

# フアックス送信状

送信枚数 枚 (本状を含みます)

2018年9月20日 (木)

各位

**日本共産党**

**国会議員団中国フアックス事務所**

所長・武田英夫

F703-8288 岡山市中区赤坂本町1-31

TEL (086) 273-7747

FAX (086) 272-7108

お役立ち情報です。

◎岡山市が床下浸水家屋にも義援金配分

◎高齢者・障害者の「仮設」から「仮設」への住み替えの検討  
(須増岡山県議の質問に添えて)

以上

## FAX送信票

(受信先)

(送信日) 2018年 9月 20日

各位

(送信元)

日本共産党岡山市議団

事務局長 東田和彦

(用件)

西日本豪雨災害で、岡山市が床下にも義援金配分へ

本状含め 1枚

関係する方々にお知らせください。

大森雅夫岡山市長は20日の市議会本会議で、7月豪雨災害で被災した床下世帯に対しても、義援金を配分する考えを表明しました。羽塚類三郎市議(市民ネット)の質疑に答えたものです。市長は、「まずは床上以上ということをやってきた。全国から多くの義援金が寄せられ、議会などから多くの声寄せられたことなどから、床下にも配分する方針を決めました」としました。

(市長が発表した主な内容)

- ・床下浸水世帯に1世帯当たり1万5,000円(案)
- ・10月上旬の配分委員会です承を得られたら、第4次分で配分
- ・申請が必要で、各種広報で知らせる
- ・り災証明があればOK
- ・り災証明がない場合は、被災状況の写真または修理などを行った領収書等があればOK
- ・それもない場合は発災初期に消防局が把握した浸水区域や保健師が巡回した消毒地域の一覧などで確認するなど、できるだけ柔軟に対応する

床下浸水の世帯の方は、今からでも「り災証明」を申請しましょう。

わからないことや、お困りのことがあれば、市議団にご遠慮なくご相談ください。(市議団直通 086-803-1707)

日本共産党岡山市議団

〒700-8544 岡山県岡山市北区大供1-1-1

電話086-803-1707 FAX086-234-9388

ブログ <http://doki.jp/> E-mail [kyousantou\\_shigidan@city.okayama.jp](mailto:kyouasantou_shigidan@city.okayama.jp)

# 水害訓練図上を實踐に

## 県表明 豪雨受け来年度から

県議会一般質問

○県定例県議会は19日、本会議を冒頭、一階層に入り、福島恭子(自、岡山市東区)、須柳伸子(共選、倉敷市・都郷)、野鷹(自、久米郡)、渡辺知典(自、渡口市・哉口郡)の4氏が「健康上の理由などや」

「健康上の理由などや」を理由に、被

が崩壊を恐れた。県は西日本豪雨を受け、市町村や県警、消防と連携して、

に従来の図上から実践的な内容に昇直して対応力向上につなげる考

えを表明した。

福島氏が訓練の契約権。県によると、2019年度は豪雨を受け、19年度は美動作業、19年度は美動作業、19年度は美動作業に

加えて、市町村が美

大部長は「砂川合堰4カ所のため池につ

が必要とされた真内2

緊急点検で応急措置

する」と答弁した。

防災機能を高める改良

復旧事業の実施区画を

収束や伝達、被害の把握

理監は「今回の災害を

握りつた手順の確立

に加入して、市町村が美

際に避難所を開設し

訓練での実施を検討す

る。市町村と協議したり、広報車で住民に

から、避難訓練や避難

避難を呼び掛けたりす

討してあり、国土協

し、避難所を開設し

から、避難訓練や避難

避難を呼び掛けたりす

討してあり、国土協

みだり」述べた。

副議長は水害に特化

福島氏は豪雨で決

して1999年から毎年

川水系・砂川について

法で住み替えが認めら

れではない

た倉敷市真備町地区

対象となる可能性があ

ることを、分かつ

文書(44号)を

埋防整備の方針やメ

カミそれぞれ上流へ1

カミそれぞれ上流へ1

カミそれぞれ上流へ1

年0月3日に県庁で開

川水系・砂川について

法で住み替えが認めら

れではない

た倉敷市真備町地区

対象となる可能性があ

ることを、分かつ

文書(44号)を

埋防整備の方針やメ

カミそれぞれ上流へ1

カミそれぞれ上流へ1

カミそれぞれ上流へ1

福島氏 須柳伸子氏 野鷹氏 渡辺知典氏

が出席の場



# 論戦

逃げて逃げたなど多くの

人が犠牲となった西日本

豪雨。19日の県議会一般

質問では、災害発生直後

の県に上る被災状況の把握や、避難情報発令す

る市町村への情報伝達な

ど初動対応の在り方への

質問が相次いだ。

自民の福島氏は、岡山

市東区平助地区で203

0棟の浸水被害をきた

した旭川系・砂川の堤

## 西日本豪雨(初動対応)

## 堤防拡張で家屋移転も 真備3支流 補償対象の可能性

り、その際に必要なら現

具体的な堤防の拡大幅

を調査を受けてもらって、

や対象世帯数は決まっ

ていないため、詳細が

たため、全体やリポート

をまとめる予定。

前に県に相談するよう

に求めている。

川と小川との合流部

文書ではこのほか、

川と小川との合流部

治水対策では、3支

に求めている。

川と小川との合流部

文書ではこのほか、

川と小川との合流部

治水対策では、3支

に求めている。

防決壊を取り上げて「県

砂川について、堤の強

が決壊を把握したのは、

土部長は決壊時刻を同

いで、どのような確認

7日午前1時半すぎの

れ砂

作業を行ったのか」と

質問。見方を示した上で

「同3

問。共産の須柳氏は、

倉時ごろに一般から

砂川地区で決壊し、

近で浸水している

情

編

た小川に關して「国が

提供があり、同日

か

丁寧な検討が必要

の支援について聞いて

庶の活用を働き掛け、

術的助言を行う」と述べ、

理を真直ぐ事例改正案

を審議した。

だ。伊原木隆大知事は

管理方法や廃止工法

だ。

「国や県の(補助)制

の事例紹介といった技

(松島健水峡佑香)

同公園の50アール